

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設の研究用）

西暦 2018 年 7 月 31 日作成

| | |
|--|---|
| <p>研究課題名</p> | <p>整形外科領域感染症における増菌培養陽性症例の特徴</p> |
| <p>研究の対象</p> | <p>2013 年 1 月 1 日から 2017 年 12 月 31 日までに当院整形外科が提出した培養検体 433 検体</p> |
| <p>研究目的 ・方法</p> | <p>研究の目的は細菌培養法における通常培養陽性症例と増菌培養陽性症例の臨床的背景を過去の診療録から情報を収集し、増菌培養陽性症例の特徴を比較検討することである。方法は培養陽性症例について過去の診療録に記載されている採血結果 (CRP、WBC、D-dimer、ESR)、検出された菌名、耐性菌の有無、病理結果、インプラントの種類、部位について調査し、通常培養陽性症例と増菌培養陽性症例の 2 群に分けて比較検討する。通常培養陽性症例と増菌培養陽性症例では臨床的背景が異なる可能性があり、この 2 群を比較検討することで、診断や治療に役立てることができると考えられる。</p> |
| <p>研究期間</p> | <p>西暦 2018 年 9 月 26 日（承認日） ～ 西暦 2022 年 8 月 31 日</p> |
| <p>研究に用いる 試料・情報 の種類</p> | <p>診療録に記載されている採血結果 (CRP、WBC、D-dimer、ESR)、検出された菌名、耐性菌の有無、病理結果、インプラントの種類・部位の情報を用いる。</p> |
| <p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p> | |
| <p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 整形外科 （研究責任者）小林 直実 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-781-7922</p> | |